

## 研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A-181	14-083	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門
<b>題名 (原題/訳)</b>		
<p>Trends in leisure time physical activity, smoking, body mass index and alcohol consumption in Danish adults with and without diabetes: a repeat cross-sectional national survey covering the years 2000 to 2010.                  デンマークの糖尿病の成人と罹患していない成人における余暇時間の身体活動、喫煙、BMI、アルコール摂取の傾向：2000年から2010年までの横断的国勢調査</p>		
<b>執筆者</b>		
Molsted S, Johnsen NF, Snorgaard O.		
<b>掲載誌</b>		
Diabetes Res Clin Pract. 2014 Aug;105(2):217-22. doi: 10.1016/j.diabres.2014.05.009.		
<b>キーワード</b>		<b>PMID</b>
糖尿病、身体活動、喫煙、BMI、アルコール摂取		24928339
<b>要 旨</b>		
<b>目的：</b>		
本研究は、2000年、2005年、2010年におけるデンマークの糖尿病患者の余暇時間の身体活動、喫煙、BMI、アルコール摂取の傾向を調査することを目的とした。		
<b>方法：</b>		
身体活動なし、低度、中度、高度の活動に分類した余暇時間の身体活動、喫煙、BMI、アルコール摂取のデータは、デンマーク健康疾病調査(the Danish Health and Morbidity Surveys)の45歳を超える糖尿病患者と糖尿病でない人の2000年、2005年、2010年における横断的調査データより得た。		
<b>結果：</b>		
糖尿病患者では、余暇時間の身体活動は、2000年から2010年にかけて増加した。身体活動が活発なこれらの人々の割合は、女性で53.5%から78.2%に増加し (P<0.001)、男性で、67.8%から79.1% (P=0.01) に増加した。毎日喫煙している割合は、女性の糖尿病患者では、27.2%から16.4%に減少した (P=0.015)。男性の糖尿病患者では、BMIは27.2kgm <sup>2</sup> ±4.0から28.6 kgm <sup>2</sup> ±5.1 (p =0.003) に増加した。また、アルコール摂取の最大許容量を超えている男性は、9.4%から19.0%に増加した (p=0.007)。余暇時間の身体活動は、研究期間を通じて、糖尿病でない人に比べて、糖尿病患者において減少した。		
<b>結論：</b>		
身体活動の活発な45歳を超えるデンマークの糖尿病患者の割合は、2000年から2010年にかけて増加し、生活様式の最もよい傾向は女性において観察された。このような傾向は、デンマークの糖尿病患者における心血管リスクに重要な影響を与えられと考えられる。		